

企業局 令和7年度当初予算(案)のポイント

照会先	企業局経営総務室
	経営企画担当
	019-629-6389

[基本方針]
 長期経営方針(R2~11年度)のアクションプランである第2期中期経営計画(R6~8年度)に基づき、電気事業では、**新規水力開発地点の可能性調査・検討**を積極的に進めるとともに、引き続き入畑発電所(R7運転開始予定)及び胆沢第二発電所(R8運転開始予定)の**再開発**を進め、**再生可能エネルギーの維持拡大**に努めます。
 また、工業用水道事業では、新北上浄水場の**給水能力の増強**を進めるとともに、企業の水需要に合わせて**既存施設の最適化**を図ります。

I 電気事業 ～ 発電所の再開発、「運転年数100年」を実現するための基盤づくり ～

	R7当初	R6当初	増減	増減の主な要因	(単位: 百万円、税抜)
収 益	8,445	8,872	△427	国の容量市場の契約単価変動による減収など	
費 用	7,241	8,735	△1,494	胆沢第二発電所再開発に伴う撤去費用の減など	
純 損 益	1,204	137	1,067		

重点目標と予算のポイント (金額は税込)

- 1 **再生可能エネルギーの維持拡大** ※重点事項「GXの推進」関連
 - ・ 新規開発、再開発に向けた調査・検討 128百万円(可能性調査、基本設計など)
 - ・ 入畑発電所再開発事業(R2~R7) 1,532百万円(水車発電機据付など)
 - ・ 胆沢第二発電所再開発事業(R2~R8) 694百万円(水圧管路据付、水車発電機製作など)
 - ・ 再開発事業に伴う固定資産除却費 112百万円(撤去費用など)
- 2 「**運転年数100年**」を実現するための基盤づくり
 - ・ 岩洞第二発電所水車発電機分解点検補修及び配電盤更新ほか工事(R5~R7) 1,458百万円
 - ・ 仙人発電所1,2号発電機用11kVキュービクル更新工事(R5~R7) 473百万円
- 3 **安定経営に向けた取組**
 入畑発電所再開発事業完了による発電電力量の増加(既設の約1.3%にあたる124MWh増見込み)

II 工業用水道事業 ～ 新たな水需要への対応、良質な工業用水の安定供給 ～

	R7当初	R6当初	増減	増減の主な要因	(単位: 百万円、税抜)
収 益	982	922	60	契約水量の見込増による給水収益の増など	
費 用	1,762	1,593	169	第一浄水場の設備修繕に係る委託費の増など	
純 損 益	△780	△671	△109		

重点目標と予算のポイント (金額は税込)

- 1 **新たな水需要への対応** ※ いわて県民計画(2019~2028)「北上川バレープロジェクト」関連
 - ・ 新北上浄水場建設(第二期)土木工事(R5~R7) 678百万円(配水池の躯体築造など)
 - ・ 新北上浄水場建設(第二期)機械設備工事(R5~R8) 1,289百万円(脱水機、ポンプの製作など)
 - ・ 新北上浄水場建設(第二期)電気設備工事(R5~R8) 93百万円(監視制御設備の製作など)
- 2 **良質な工業用水の安定供給**
 - ・ 第二浄水場薬品貯留槽ほか更新工事 31百万円(薬品貯留槽の更新など)
- 3 **安定的な事業運営**
 - ・ 金ヶ崎ろ過施設(第二期)配水池増設工事(R6~R8) 319百万円(配水池の増設など)

Ⅲ 地域貢献と組織力向上 ～ 社会経済情勢を踏まえた取組の強化 ～

1 地域貢献

(1) いわて復興パワーによる電気料金の割引支援（小売電気事業者との協働事業）

割引率 6%（現在、募集容量上限到達のため新規受付停止中）

(2) 市町村等支援（34 百万）

ア クリーンエネルギー導入支援事業

支援先は公募により決定 30 百万円

□ 市町村等が実施する太陽光発電を活用した街路灯設置費用等への補助	30 百万円
-----------------------------------	--------

イ 植樹活動支援事業

支援先は公募により決定 4 百万円

□ 市町村等が行う植樹活動への支援（苗木や肥料・銘版等資材の提供）	4 百万円
-----------------------------------	-------

(3) 一般会計への繰出し（708 百万円）

ア 環境保全・クリーンエネルギー導入促進支援

※ いわて県民計画（2019～2028）「水素利活用推進プロジェクト」関連を含む

計 10 事業 30 百万円

□ 海洋エネルギー関連産業創出推進事業費【ふるさと振興部】	3 百万円
□ 水素活用推進事業費 他 7 事業【環境生活部】	25 百万円
□ 木質バイオマス熱電利用促進事業費【農林水産部】	2 百万円

イ いわて復興パワーによる震災復興・ふるさと振興への貢献

計 10 事業 100 百万円

□ 三陸総合振興体制構築支援事業費【ふるさと振興部】	10 百万円
□ 公共交通バリアフリー化設備等整備費補助【ふるさと振興部】	10 百万円
□ いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業費【ふるさと振興部】	8 百万円
□ EV等普及促進事業費【環境生活部】	14 百万円
□ ニホンザル対策調査事業費【環境生活部】	8 百万円
□ いわての魅力まるごと発信強化事業費【商工労働観光部】	4 百万円
□ 大規模施設園芸企業誘致促進事業費【農林水産部】	1 百万円
□ いわての食財海外販路開拓・魅力発信事業費【農林水産部】	13 百万円
□ 建設DX推進事業費補助【県土整備部】	12 百万円
□ 管理運営費「二戸地区特別支援学校（仮称）整備事業費」【教育委員会】	20 百万円

ウ GXに資する施策への支援

計 22 事業 578 百万円

□ 北いわてバイオマス資源活用推進事業費【ふるさと振興部】	2 百万円
□ 環境と共生する産地づくり確立事業費【農林水産部】	40 百万円
□ 県有林事業特別会計繰出金【農林水産部】	154 百万円
□ いわてZEH+住宅棟普及促進事業費【県土整備部】	10 百万円
など	

(4) 電力供給を通じた地域貢献

・ CO₂フリー電気の供給

FIT 発電所を含む企業局の全ての発電所で発電した CO₂フリー電気を県内に供給

小売電気事業者による供給メニュー：いわて復興パワー水力プレミアム、アマリングリーンでんき、岩手グリーン電気、水のチカラ～いわてeでんき～

2 組織力の向上・働き方改革に向けた取組

- ・ 新技術(IoT)導入調査 23 百万円
(IoT を活用した発電所保守データの収集に係る実証試験など)
- ・ 人材育成 10 百万円
(専門性と経営感覚を備えた意識・能力の高い職員の養成)
- ・ 既存施設を活用した危機管理機能の整備 266 百万円
- ・ 施設総合管理所車庫建替工事 152 百万円

